

川辺町第5次総合計画審議会

第1回審議会要旨

日時 平成31年2月13日（水） 14:00～16:00

場所 川辺町中央公民館 2階南研修室

委員 全員出席

執行部 佐藤町長、長谷川教育長、常田参事、田口参事、竹内課長、林課長補佐、田口主査

（司会 林課長補佐）

- 1、委員の委嘱
- 2、委員、執行部紹介
- 3、町長あいさつ
- 4、会長、副会長選出 事務局案 会長：加藤賢、副会長：小栗宗治 全会一致で承認
- 5、後期基本計画（案）の諮問について（町長から加藤会長へ）
- 6、会長、副会長あいさつ
- 7、総合計画について（事務局田口説明）
- 8、後期基本計画の策定方針とスケジュールについて（事務局田口説明）

【意見交換】

（A 委員）7ページのスケジュール（案）にパブコメの予定はありますが、懇談会はやらないのですか。

（事務局）今のところ計画は無いのですが、必要に応じて懇談会を開催したいと思います。

（B 委員）パブコメをやっても意見は1～2件、町民は興味がないのが現状、町長と語る会も人が集まらなく、要望の場となっている。

「活力のある町」とあるが活力の基準がない。

川辺町も1万人を切りそうです、幸い、七宗町、白川町などの人が川辺町に住んでもらえている。（個人的には美濃加茂市と合併したかった。）

今、比久見工場跡地活用の検討をされていますが、これが進めば本計画も見直しされますか。

（事務局）それは、重点プログラムに取り入れていきたい。

（B 委員）何を優先事業としていくのかを知りたい。

この審議会で学校統合の方針を決めることはできますか。

（事務局）学校統合は別組織で検討していますので、本審議会での方針決定は難しいですが、ご意見は賜ります。

- (A 委員) 先ほどのパブコメの反応が悪いのは、住民の思いが反映されていないからだと思います。完成された計画には意見は出しにくい。策定前の段階から住民の思いを汲み取っていくことが大切だと思います。行政と町民が協働で同じ方向で進めていくことと、住民の思いを汲み取る体制を作っていただきたい。
- (C 委員) 策定委員会、準備策定委員会はどのようなメンバーですか。
町では他の会議で住民の意見を汲み取っているのです、その声を集約していただくと良い。
- (事務局) 策定委員会は課長、策定準備委員会は課長補佐で構成しており、全職員が関わっております。先ほどの A 委員様、C 委員様のご意見も重要と考えております。
- (D 委員) 川辺らしさと、町の将来像がわかりやすいものを作ってもらいたい。
- (事務局) 頑張ります、工夫したいと思います。
- (D 委員) 商工会から将来ビジョンを出しているのを検討していただきたい。
- (事務局) そういった意見も、この審議会で話し合っていきたいと思います。
- (E 委員) 総合計画は絵に描いた餅、川辺町の特色を活かした計画にしてほしい。
前期 5 年間の結果を聞いてから、後期 5 年間の検討したい。
議会でもう一度検討するので、本審議会の議員の位置づけを明確にしていきたい。
- (事務局) 次回に前期 5 年間の検証結果をお示しして、ご意見をいただく予定です。

9、住民意識調査結果について（事務局田口説明）

【意見交換】

- (B 委員) 町内に食べる場所が少ない。JR へ増発の要望はされていますか。
町民は夜間救急を知らない。アンケートに自由意見があるなら、積極的に改善する動きがほしい。川辺町に住み続けたいポイントが低下している。
町の活力は「税金」と思っている、税金を重視してほしい。
第 1 次総合計画は具体的計画でしたが、だんだん計画がぼやけている。町民が出来ないことを町がやらないといけない。もっと具体的なことを検討すべき。
- (F 委員) 最近、自治会に入らない人がいる、町としての魅力を示さないといけない。
- (G 委員) 平成 27 年度からの計画、前期 5 年間の検証結果を聞いてからでないといえない。
- (H 委員) アンケート発送した内訳（男女、年齢）を知りたい。
(事務局) 基本的にランダムで、現在の人口の男女、年齢の比率で発送しています。
- (H 委員) 今まででは何か目立つこととして観光を考えていたが、本アンケートでは低いことがわかりました、今後は考え直したいと思います。
- (C 委員) 住みよい町は働く場と子育て環境が重要、住む場所に特化した町づくりでもよい

のではないかと。大都市もいずれは高齢化します。それでも買い物に困らない仕組み作りをしていただきたい。何かに特化することが良いのではないかと。

(I 委員) 本アンケートの大人と中学生を比較して分析してみるとよい。

大人と中学生の意見の差をどうやって計画に反映させるかが課題。

川辺ピアゴの今後も見えない。総合戦略では交流人口を増やす観光施策がありますが、総合戦略と本計画の整合性が問題と思います。

(J 委員) 介護事業者は儲からないと進出しません。

大人アンケート P25 町民ニーズは雇用の場確保ですが、ヘルパーは常時募集していますが応募が少ないです。業種によっては募集しても来ない状況です。

また、2 番ニーズに高齢者への福祉があります、当施設も町民が利用したい施設にしていきたいです。

(K 委員) 救急搬送は増えています。老後が安心して暮らせる、住みよい町づくりをしていただきたい。どこの町も救急搬送先は木沢記念病院に依存している、今後は医療の充実が重要と思います。

大地震が発生したとき、川辺町には応援者（ボランティア等）が集結する場所がなく、対応できるが心配です。学校グラウンド以外でもヘリコプターの着陸出来る場所があると良い。

(L 委員) 今後、親の介護と子供の送迎があるので（対応できるか）心配です。

(A 委員) 先ほど、C 委員様の特化した施策は良いと思います。

普段から町民の声を汲み取ってもらえると良い。

(M 委員) 今後、運転免許証の返納で、自分で病院へ行く方法が無くなる。

福祉バス的美濃加茂市直行便がもっと利用しやすいと良い。

(D 委員) ボートの町としているので、ボートを前に出すことが良い。

今は企業誘致されてない。スポーツ施設が少ない。文化会館がない。観光協会がない。町から発信することがないので発信できない。住宅地がバラバラ。学校統合はやっているがこども園も検討すべきではないか。人口減すると店もできない。出来ることを本計画に取り入れてほしい。

(E 委員) 町の方向性が出ないといけない。

(B 委員) アンケートを大切にしてほしい。具体的な計画にしていきたい。

11、その他（事務局田口から今後の予定等を説明）

16:00 閉会